

# 剣士 村上 哲彦

MURAKAMI

TETSUHIKO

## 第70回全日本剣道選手権大会

# 優勝



### 夢を掴むまでの軌跡

全日本剣道選手権大会優勝を勝ち取った村上選手が壁にぶつかった学生時代

#### 村上選手と剣道

「優勝したんだ」。東京の本武道館の中心で村上選手は佇んだ。

村上哲彦選手は第70回全日本剣道選手権大会2022で愛媛県勢初の個人優勝を果たした。優勝の決め手となったのは、遠間からの面打ち。村上選手が得意とするところだ。全日本選手権では日頃の稽古の成果をいかんなく発揮し輝かしい栄光を手に入れたが、優勝に至るまでの道のりは決して順風満帆ではなかった。

#### 人生の節目が剣道の節目

4歳から中学生まで松山剣道会に所属していた村上選手。小学校時代は県大会優勝を収めたことがあった一方で、進学した中学校に剣道部がなかったため、走ることが好きだったことと体の強化が期待できる陸上部に入りながら松山剣道会に所属した。

高校は剣道の強豪、新田高校に進学を決めた。「進学後、周囲のレベルの高さを目の当たりにし剣道の厳しさを思い知り、剣道への取り組み姿勢

を変えました」。しかし、部内の壁は高く、試合に出ることさえできないときもあった。

それでも剣道を辞める選択肢は村上選手の心にはなかった。「将来は剣道が続けられる警察官になるため、実績のある松山大学に進学しようと思いましたが、大学時代に全国大会でベスト32を獲ったが、優勝にはまだ手が届かなかった。いよいよ進路を決めなければならぬ時期になり、「剣道をする」か「辞める」か考えたときに頭をよぎったのは幼い頃からの夢「全国制覇」だった。

### 遂に掴んだ栄光

団体日本一から個人日本一へ。剣道歴26年になった今、次なる目標に向かって歩む

大学卒業後は、愛媛県警察官を拝命。数年後に地元開催のえひめ国体が控えていたが、警察学校入校時に手首の故障で手術し、1年ほど剣道を休んだ後、えひめ国体に出場したいと強い意思を持って、厳しい練習に励んだ。怪我を乗り越え、見事団体で日本一を勝ち取った。国体優勝を契機にフィジカル・メンタルともに自信をつけた村上選手は「個人でも日本一になりたい」と更なる目標を掲げた。

瞬間は実感がなかったですが、周りの人たちの反応でやっと実感できました」と喜びの表情を見せた。

#### 仕事と剣道

普段は、県警機動隊の一員として訓練に励む。「最後の砦」と呼ばれることもある機動隊は災害時や緊急時など対応が難しいとされる場面に出動するスペシャリスト。取材日は機動隊員が災害時を想定した重機を使った訓練、倒木の切断訓練が行われていた。

環境です。しかし、忙しいときは剣道ができないこともあります。ですが、できるだけ毎日竹刀に触れられるように努めています」と話す。

#### さらなる夢へ

1つの夢を叶えた村上選手だが、夢はまだ尽きない。「試合結果として目標は達成できました。これからは、自分の剣道を見て誰が見ても綺麗な剣道、美しい剣道を目指していきたいと思っています。終わりのない道のりですが、ずっと続けていきたい」と笑う。村上選手は次なる目標を掲げ、長い剣道人生を歩んでいく。



市庁舎内で行われた東温市スポーツ栄誉賞授与式。剣道のさらなる飛躍を誓った。村上選手の今後の活躍にも期待したい。





# 少年剣士 から

北吉井剣道部の少年剣士の皆さんからの質問に村上選手が真剣に答えてくれました。

# 村上哲彦 選手へ

村上選手、北吉井剣道部の皆さんご協力ありがとうございました。

**Q1** なぜ剣道を始めたのですか

## 兄弟がやっていたから

兄や父が剣道をしていて、小さい頃から道場に通っていたのがきっかけです。兄弟は今でも刺激し合える関係性です。

**Q2** どんな練習をしていますか  
どうしたら強くなれますか

## 基本を大切に

ずっと同じような練習をしています。一生懸命稽古に励み、基本をしっかり身に付けてほしいです。

**Q3** 毎日していることや自主練習  
は何をしていますか

## 自分にできることをする

忙しいときもありますが、自分で時間を見つけて、朝に素振りをしたり相手を見つけて稽古したりできることをしています。

**Q7** 小学生の頃はどんな稽古を  
していましたか

## 今と同じ稽古です

稽古の基本は体操→素振り→基本稽古（切り返し、打ち込み、技の研究）→地稽古→掛かり稽古です。基本に忠実に練習していました。

**Q8** 憧れの人はいますか

## 特にいません

憧れの人はいませんが、強い選手のいいところを吸収できるようにしています。そうすれば最強になれるんじゃないかと思っています。

**Q9** 面を打つときは  
どんな気持ちですか

## ここだ、と思っています

試合中も相手が崩れた一瞬の間を見逃さず、「今ここだ」と思うときを狙うようにしています。

**Q4** 得意技と練習方法を  
教えてください

## いつでも遠間を意識

得意技は遠間からの面打ちです。常に遠間から打つ練習をしていました。いつも頭の中で遠間のことを考えていました。

**Q5** 相手がこけたとき  
どこを打てばいいですか

## こけた後が大事

待つことは違うと思いますが、こけたときよりも、こけた後に相手に敬意を示すことが大切だと思っています。

**Q6** 素振りは何本打ってますか

## 千本と言いたいけれど…

素振りは確かに大事ですが、基本の姿勢ができていないか鏡で姿を見ることも大事です。でもやっぱり、数も大事かな…

**Q10** 剣道をしてよかったことや  
嫌だと思えることはありますか

## たくさんあります

剣道で全国大会に行くといろんな人と仲良くなれます。練習が嫌だと思えるときはありますが、そこで踏ん張って自分との戦いに勝てるように気持ちを切り替えます。

**Q11** 勝つためにどのように  
試合に臨んでいますか

## 常に試合の気持ちで

自分の力を発揮することが大事なので、普段の稽古から試合のときのよな気持ちで1回1回の稽古に臨んでいます。

**Q12** 全日本選手権に出るときは  
どんな気持ちでしたか

## 必ず優勝する

出場できることはなかなかないチャンスです。出たことが嬉しいですが、さらに、優勝するんだという気持ちで試合に臨みました。

